

『時事直言』 No.1395 2020年5月14日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](#)

[instagram] [t_masuda2019/](#)

[mail] info@chokugen.com

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](#)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

投資家の皆様の為に

私の「こー一番！」4月21日号で「2番底が確実である」ことを説明、5月7日号で「根が深い新型コロナ暴落」と題して1929年の世界大恐慌を上回る未曾有の恐慌が来ることを予告、5月11日号で「ニッケイは本日5月11日がピークで、今後下がっても6月半ばまでリバウンドはない」と述べた。

今日までのニッケイチャートを見れば分かる通り、私がピークになると言った5月11日のニッケイは20,436円で5月のピークになり、その後5月13日は361円安で20,075円まで下げ、本日のニッケイを見れば分かる通り、2番底に向かって下げ続けている。

NYダウについて私は本誌と「増田俊男の目からウロコのインターネットセミナー」で「2月10日あたりがピークで、その後急落し、私が指摘するまでリバウンドはない」と述べたが、2月13日に29,500ドルの史上最高値を付け、その後大暴落となったのはご存知の通り。

(半値戻しは投資家のなけなしの金を狙った悪質な手法)

「株価に理屈はない！」

「理屈はすべて後付け」である。

胴元(FRBとウォール街の親分衆)の指図通りツボ振り(ディーラー)が「さあ、長か半か？」で旦那衆(投資家)から有り金を巻き上げ、田地田畑を担保にカネを貸すのが胴元の手下(投資銀行)だから旦那衆(投資家)は「絶対に」儲からなく出来ている。

しかし、何が起きても「絶対に」儲かる筋がある！

エリートだ！

エリートとは誰だ？

胴元の知恵袋(アドバイザー)だ！

私が「親」を務めるエリートクラブの入会希望者は49名限定だから何時も長蛇の列。

増田俊男の「インターネット国際政経塾」の塾生の中に、5月21日の(3講義)を待たず、5月8日に続き、またもや明日(5月15日)特別講義「2番底から米大統領選までのロードマップ」(2講義)を放送します。

「塾生はエリート志願兵」である。

先行受付中！増田俊男の小冊子 Vol.116

『空前の世界恐慌目前！さあ、どうする？！』

現在増田俊男の小冊子 Vol.116 は現在先行受付中です。内容は*そもそも恐慌って何なんだ？ *今までの世界恐慌を調べてみると、なるほど、そうだったんだ！？ *新型コロナの Scrap & Build (破壊と建設)で何が壊れ、何が産まれるの？ *世界恐慌不可避！サムライ増田が日本人だけに「ノアの箱舟」をご用意！などの予定です。

価格は、1冊4,800円(税・送料別)。発送開始は5月後半を予定しています。

詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP: <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。